



復 命 書

出張年月日	平成20年12月24日	出張地	熱海市伊豆山()
用 件	現地確認及び打ち合わせ		

現在工事が事実上中断している熱海市伊豆山地内における にかかると、
 現地にて進捗状況及び防災工事の確認と、申請者の今後の施工計画について打ち合わせを行った。

出席者：

熱海市役所産業振興課
 まちづくり課

：現在資金繰りが悪化しており、数箇所着工している現場の内、期間的にも資金的にも早期完成が見込まれる箇所から順次工事を行っている。当箇所については1月中には防災工事先行で再開する計画である。

概要

資金繰りについては現在の経済状況から理解する。現在乾期であり、重機が現場にあることから、水路も含め早急に防災施設の完成をお願いする。工事の進捗が困難な場合、中止届の提出も検討する。

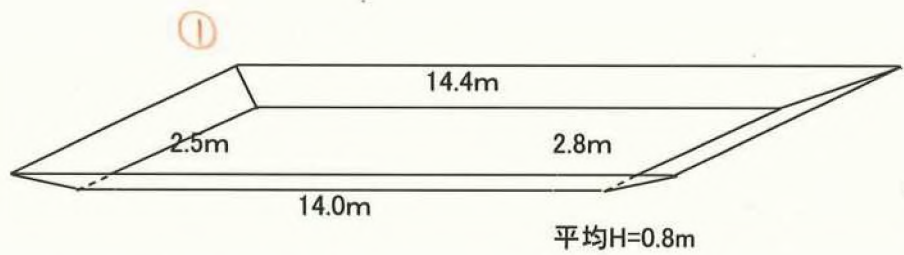
現状で工事が中断した場合を想定し現地調査したところ、法面については種子が吹き付けてあり（現状緑化確認不可）、植栽も行われている（活着確認）。仮設沈砂池についても、ほぼ当初計画箇所容量を満足する規模（別紙）の沈砂池形状の素掘りがあることを確認した。

上記のとおり復命します 平成20年12月24日

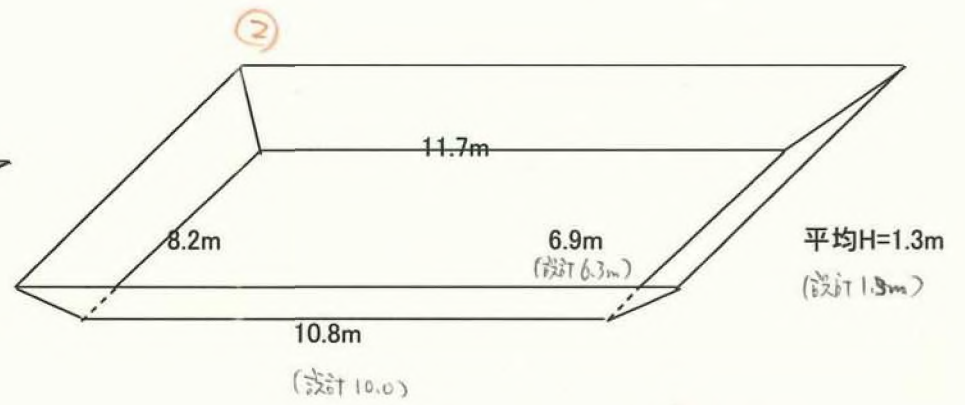
東部農林事務所長 様

職 氏名





※計測値:底面寸法



②のみで沈砂、必要容量は満たしている

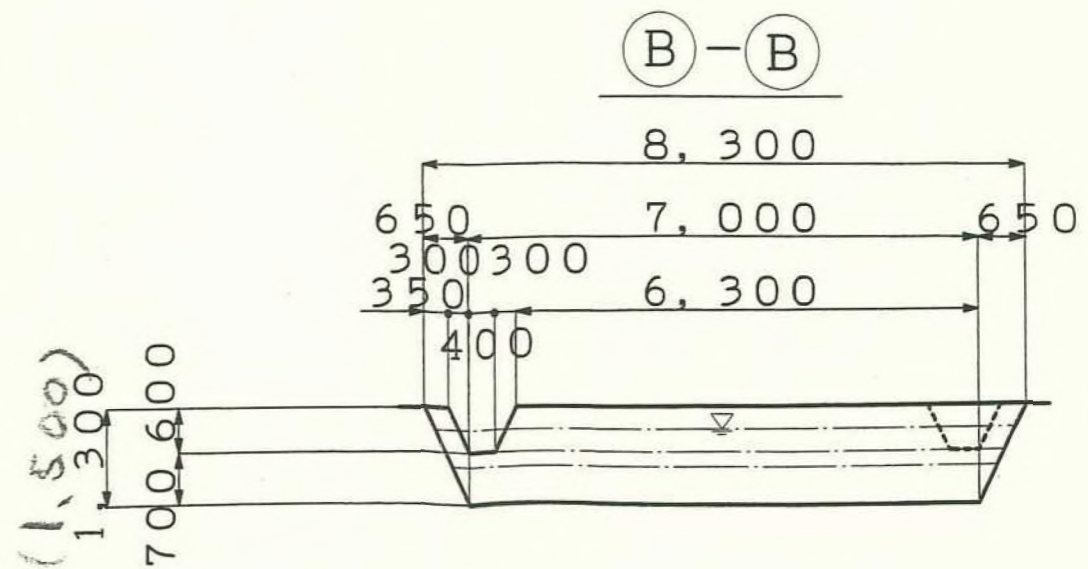
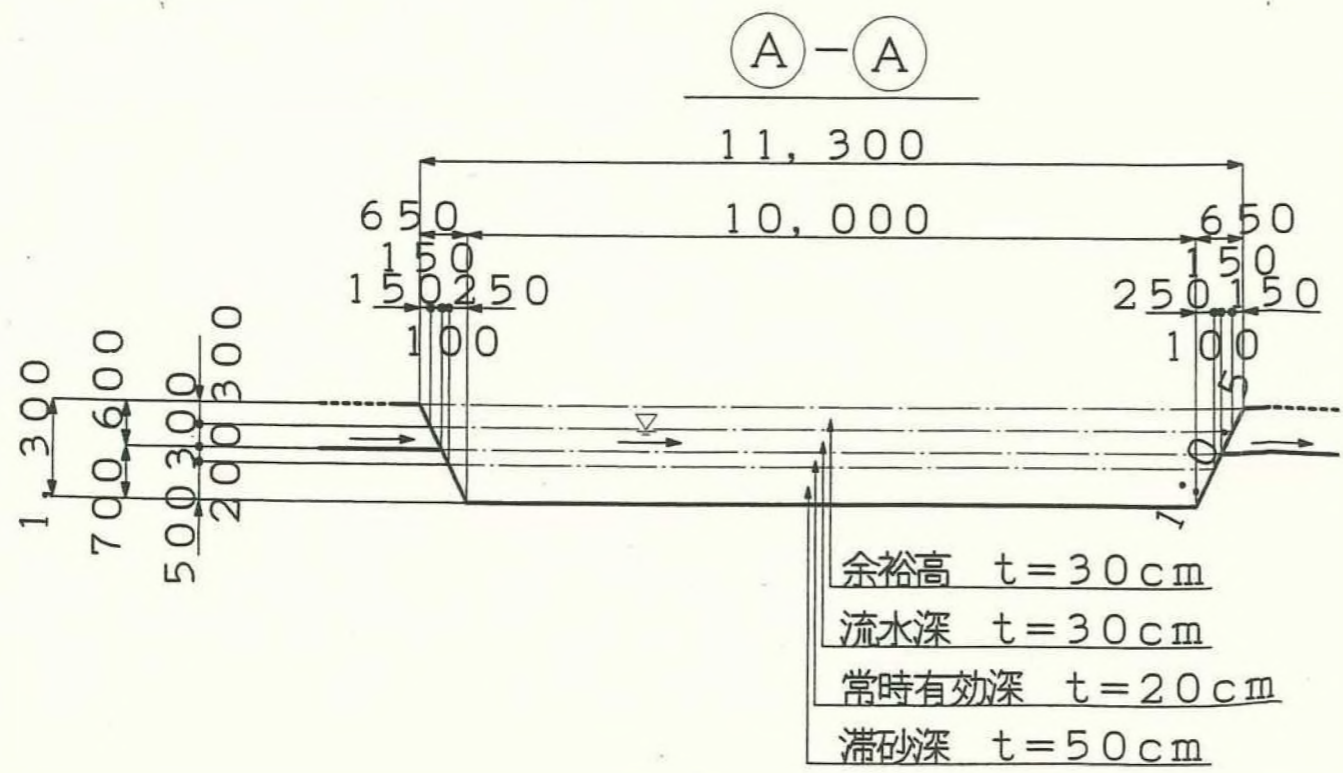
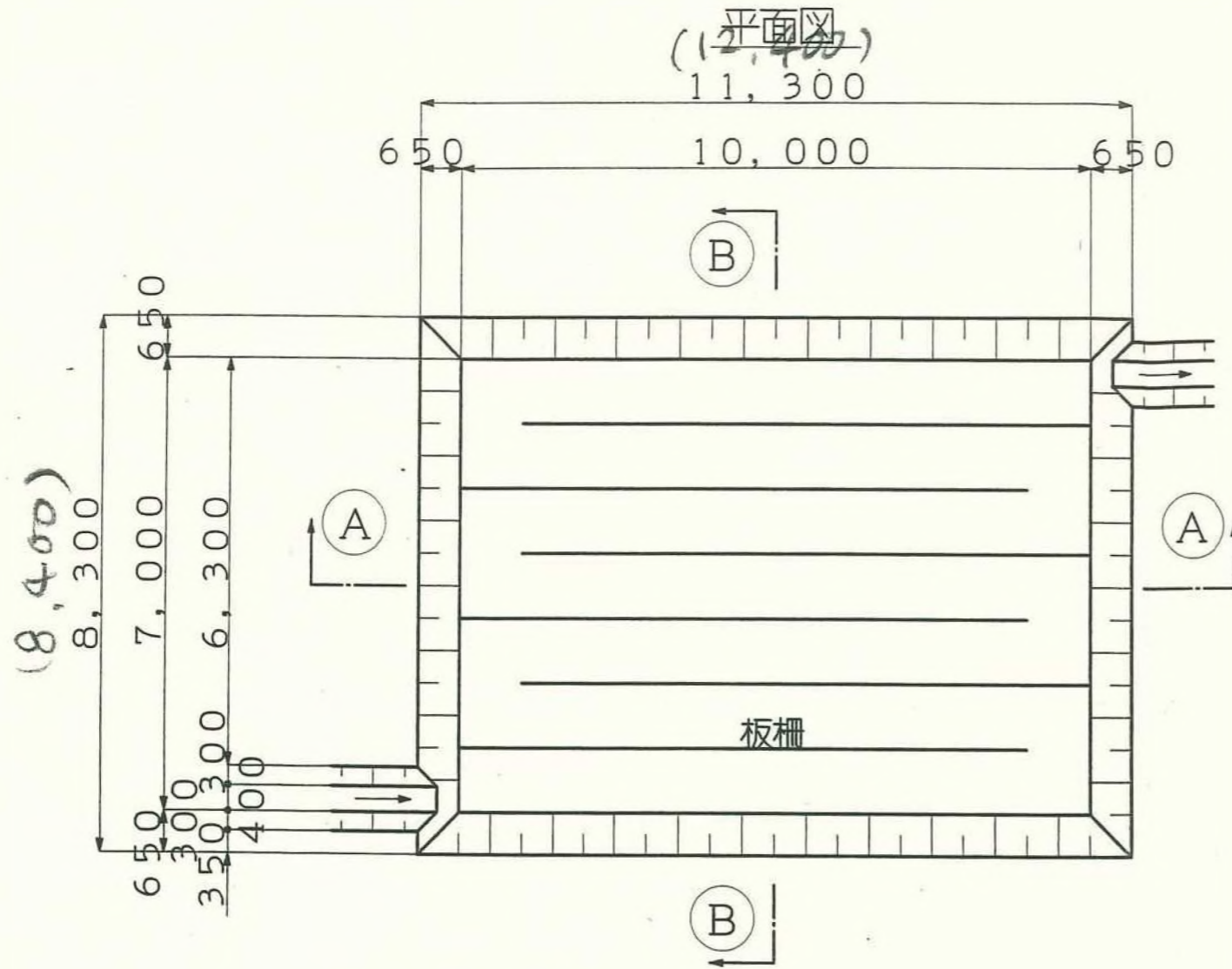
①と合せて十分満足可と判断した

施工中上段

沈砂池

S=1:100

計画沈砂池





沈下地 ①







- ・ 1月からやりたい。
 - ・ 沈砂地は、全体をまかなえる容量にする。
 - ・ 工事を中止してしまうと、会社はつぶれるだろう
 - ・ 水の処理を考えながら施工していく
 - ・ 図面もあるし、発注済である。
 - ・ 防災工事は、1月中にやる。
 - ・ 早めに再開する。
 - ・ 2,3月まで待ってほしい。その際に工事完了が困難な場合には、一日猶予をもらい防災工事は完成させる。
- から守るために、■■■■に名義変更した。
- ・ 正式な代理人手続きを行う。委任状を提出する。
 - ・ ■■■■と考えるとよい。■■■■であると考えるとよい。
 - ・ 窓口：■■■■
 - ・ 伊豆山を守るために、■■■■の名前を抹消した。
 - ・ 買い戻す際には、別の会社の名前になる。

沈砂地

横上：11.7m
縦左：8.2m 縦右：6.9m
横下：10.8m

水路

深さ：0.8m
横上：14.4m
縦左：2.5m 縦右：2.8m
横下：14.0m